



伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2553 回例会

2018.11.6 (火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境ビル 2F
TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

写真: 愛鷹山の板状 (伊豆半島ジオパーク)

2018-19

RI 会長 バリー・ラシン ガバナー 星野喜忠
会長 古藤田博澄 幹事 水谷隆一
会報委員会 土田 哲・長友範充

SAA 小野 信 S.L. 森田修史

斉唱 「それでこそロータリー」

会長挨拶

会長 古藤田博澄



木内昭夫 会員
甲府で行われた地区大会において、30年以上100%出席正会員として表彰されました。おめでとうございます。

出席報告

委員長 土屋雄三

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	10/21名	47.62%	17/21名	80.95%
今回	20/23名	86.96%	会員総数	23名

- ・今回の欠席者: 小野憲 小島昭男 山口和拡
- ・前々回のMU者: 飯田鍵吾 (10/10 米山記念館委員会)
木内昭夫 (10/25 米山記念館委員会)・紀平幸一 (10/11 三島西 RC)・竹村淳一郎 (10/10 三島 RC)
土田 哲 (10/31 北海道Eクラブ)・土屋雄三 (10/10 三島 RC)・石井政一 (10/10 三島 RC)

スマイル報告

親睦友好委員 土田 哲

土田 哲
しばらく休ませていただいております。本日から復帰いたします。よろしくお願ひいたします。
(本日のスマイル合計: ¥10,000-)

慶事発表

入会記念日

- ・土屋源由会員: 11月8日
- ・山口和拡会員: 11月25日

奥様誕生日

- ・小林貞博会員奥様芳子様

11月8日

結婚記念日

- ・水谷隆一会員: 11月10日
- ・飯田鍵吾会員: 11月2日
- ・小野 憲会員: 11月21日
- ・小島昭男会員: 11月23日



竹村会員 小林会員



小林貞博会員

今年も残すところあと2か月となりました。今月は、11月13日に美しい伊豆創造センターの高井さん (JTBより出向) に、米山梅吉記念館50周年を伊豆観光誘客に活用しよう! というテーマで近隣の旅館・ホテルその他観光協会に関連する方々をお招きして『オープンロータリー・公開セミナー』を開催いたします。詳しくは後ほど水谷幹事の方から説明があります。

11月18日には、伊東西クラブ40周年式典、同じ日となりますが甲府商業高校でインターアクト指導者講習会があります。指導者講習会に関してですが来年、伊豆総合高校インターアクトクラブが開催クラブとなりますので、伊豆総合高校の生徒、顧問と私の6名で出席してまいります。

27日は我がクラブ創立53年となる記念日となりますので、食事を楽しみながらの親睦例会といたします。ゲストに三島ロータリーの勝又さんをお招きするとともに、西原ガバナー補佐訪問となります。みなさんで楽しくお祝いをいたしましょう。

それから、来月12月11日の年次総会において、次期理事役員承認・決定をいたします。細則第3条および内部規定第2条に従い、本日は、その1か月前ということで、次期理事役員の立候補および指名要請を会員の皆様に求めます。

1週間以内に会員の皆様から立候補および指名が無い場合は、次回例会において指名委員会を設置し、12月11日の年次総会にて、指名委員会より次期理事役員を指名し、その発表をもって当選したものとし、承認を願うこととなります。

今月もさまざまありますが、よろしくお願ひいたします。本日は雨宮会員の卓話です。よろしくお願ひいたします。



本気でやって、なにがわるい

ロータリーは、最高のクラブである。その目的、組織、機能、更に構成するエリートメンバー、どれ一つとっても、最高のクラブです。

真心と真心で、心からうちとけ合い、信頼を高め、楽しい会にするために、会長に立候補いたします。

1、親睦例会、友好を高め、深め広める、「毎月1回」

イ、各委員会の充実を図る為、委員会中心の親睦例会とする。更にテーブル例会を加える。又、この会には入会希望者、退会者など関心のある方は勿論、気楽に自由に参加してもらい【実費負担】でお願いする。

ロ、会員の倍増をはかる。1人が1人以上の新入会員を募る。「情報交換の場」

ハ、仲良しクラブにしたい。できたら親睦例会では、あだ名で呼び合い、飲み食い大いに語り合いたい。一人でも多くの参加をえたい。気の合う、打ち解け合う仲間を見つける、真の友をつくる。

2、例会

イ、会員相互の理解を深め、話術の向上を図る。年2回講話をする。第1回は自分自身のこと。第2回は自分の信念、生き方等。

ロ、毎回の例会に1~2分程度のスピーチを食事中にする。「全員」

ハ、例会時間を30分増やす、ただし30分の遅刻、早退を認める「中1時間」

3、役員

会の諸々の役は任命でなく、自主的に、自分で判断し決めてください。自分で希望の役に付いてもらい、責任を持って目的を遂行する。

4、研修会

年間1日1泊の勉強会を、春秋2回、ジオパーク研修旅行を計画し、全員ジオパーク3クラスの資格を取得する。

5、クラブの改革すべきこと

イ、京都、相模との親睦例会を1年休む「賛否を問う」

ロ、会のイベントは7割以上の参加を得る。

6、我がロータリーの10年後の会員数は7人なる

会員数23中、現在70歳以上9人、又この10年で7人減—16人。

やるべきこと

非常事態 本気でやって、何がわるい

会の充実、心のともしび、真の友

会員の倍増 会の存続か、否か（次年度からは会員増強しない）